

**Q** 国済寺土地区画整理事業の終了はいつ頃になるのか。またそれらの内容の説明を所有者・近隣住民に対して、いつ頃行うのか。

**A** 国済寺土地区画整理事業の終了時期は、現在の建物移転やインフラ



市役所通りと中山道の交差点に名称、愛称を。

**Q** 中山道と市役所通りが交差する交差点は、例えばイベントの際、本部や救護などの重要な地点としての利用が望まれる。こういう地点に愛称や通称を付けて、市民の皆様が目的を持ってこの地点を利用頂ければ、まちの活性に繋がるものと考えますが、

**A** 地元の機運が高まり、交差点に新たな名称がつけば、祭りやイベントなども盛り上がりやすくなる。愛称や通称が浸透することは市としても有難いことと考える。



いま いけい ちろう  
今井 慶一郎



映像は  
こちらから

**A** 愛称や通称が浸透するのは有難いことと考える

**Q** 交差点に愛称や通称があると便利だと思いが

整備等の進捗状況に鑑み、県と協議の上、令和6年3月31日までと延いたが、令和16年3月31日までと延伸させていただいた。地権者への周知については、「区画だより」に掲載し、お知らせをする。また、近隣住民や市民への周知については、ホームページに掲載し周知を図る。事業に係る工事の際は、地区内外を問わず影響が及ぶ自治会を通して「工事回覧」にて概要をお知らせしている。今後これらを利用して、事業内容の周知に努める。

**Q** 安全制の問題がなく、岡部、花園、川本からも比較的近い、わんぱくランドが複合施設の建設場所として最適だと思うが、検討したのか。建設できない理由が何か有るのか。

**A** 建設できない理由はないが、前述の理由により検討しなかった。



赤い〇がわんぱくランドの位置

**Q** アウトレットのオープンについて

**A** プレオープンでは、招待券の公平性やそれに伴う渋滞発生など、行政主導の事業メリットが見えなかった。深谷市主導のメリットは何か。

**A** 市のブランドイメージの向上、イベントの連携協力、三菱地所サイモンによるプロジェクトへの理解、情報発信など様々なメリットがある。

**Q** プロジェクト収支の説明責任があると思うが、いつ頃行うのか。

**A** 現時点では、未発注の業務や施設計画の未確定の部分があることを踏まえ、現在試算見直しや公表の方法について検討している。

# 市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

## 質問項目一覧 (通告順)

スマートフォンなどをお持ちの方は、氏名下のQRコードを専用アプリで読み取ると、それぞれの録画映像がご覧いただけます。

- 石川 克正 P6
  - ・市の計画の位置づけ
- 今井 慶一郎 P7
  - ・交差点名称
  - ・国済寺土地区画整理事業
- 村川 徳浩 P7
  - ・公共施設を新設する際の安全基準
  - ・第2次深谷市公共施設適正配置計画
  - ・花園IC拠点整備プロジェクト
- 清水 健一 P8
  - ・保育園児等の命を守る取組
  - ・多様化する行政課題の解決
- 加藤 利江 P8
  - ・新型コロナウイルス感染症
  - ・第2次深谷市公共施設適正配置計画
  - ・通学路の安全対策
  - ・福祉避難所
- 中矢 寿子 P9
  - ・出産・子育て応援交付金事業
  - ・循環型環境都市の実現
- 柴崎 重雄 P9
  - ・新型コロナウイルス感染対策
  - ・渋沢栄一翁顕彰
  - ・自転車の安全利用
- 五間 くみ子 P10
  - ・子ども政策
  - ・公民館の利用促進
  - ・子宮頸がん(HPV)ワクチン
- 福島 秀樹 P10
  - ・水道管敷設
  - ・都市公園の設置
  - ・街路灯の設置
- 田口 英夫 P11
  - ・深谷市の交通安全
  - ・生活困窮家庭への支援策
- 永田 勝彦 P11
  - ・道路等の整備
- 馬場 茂 P12
  - ・不登校
  - ・花園IC拠点整備事業
- 佐久間 奈々 P12
  - ・ランドセルの重量化問題
  - ・宿題の量の多さ
- 鈴木 三男 P13
  - ・学校給食費
  - ・デマンド交通
- 小林 真 P13
  - ・旧耐震基準の廃用公共施設の活用
  - ・「文化」と「まちづくり」と「市民協働」
- 角田 義徳 P14
  - ・安全で安心なまちづくり
  - ・子どもたちの学力
- 三田部 恒明 P14
  - ・地方創生



いしかわ かつ まさ  
石川 克正



映像は  
こちらから

**A** その通りで、行政も丁寧に対応してほしい

**Q** 課題解決の提案は行政全体の関連性を理解するべき

**Q** 今回の質問は概念的な質問になる。「行政とは何か」議会・議員はどうあるべきかについて行政の計画や施策の関連性について問う。総合計画後期基本計画に紐付けされている個別の基本計画等はどれくらいあるか。

**A** 53の基本計画等が紐付けされている。

**Q** 全庁にまたがる計画はどんなものがあるのか。

**A** それぞれの分野に特化しているものもあるが、広義に解釈すれば全ての計画が全庁にまたがり、互いに関連している。その中で特に全庁にまたがる計画の例としては、現在策定中の第2次公共施設適正配置計画がある。

**Q** その公共施設適正配置計画であるが、検討委員会(審議会)の提言書に書かれた公民館に関する記述は、

部局を超えて教育委員会の取組に連携していると考えてよいか。

**A** 市としてもマネジメント方針に則り適正配置を進めているが、公民館への提言が本旨の方向性と合致した取組と考えている。

**Q** 行政の施策や事務事業は、他の分野へ少なからず関連しているという状況の中で、一つの事象だけを見て市に解決を求めても何ともならないこともあると思う。これからの複雑な事象を丁寧に対応するべきと考えるが如何か。

**A** 今後もしっかりと組織力を発揮しながら丁寧に対応してまいります。

